科目区分	専門分野	授業科目	総合看護技術演習Ⅰ
講師名		実務経験の有無	有
単位数（時間）	１単位（15 時間）	開講年次	1 学年　第 2 学期
授業概要 ＊講師からのメッセージ	基礎実習に繋げることができるように、基礎的な看護の知識や基本的な技術を活かし看護の実践力を身につけてほしい		

目的：対象者の状況に応じて安全・安楽な日常生活援助を判断し、実践力を身につける

目標：１．事例患者の状態・状況に応じた日常生活援助の必要性を理解する

２．事例患者の状態・状況に合わせた日常生活援助を実施できる

３．看護実践からの学びを評価する

回	授　業　内　容	授業方法
1	１．オリエンテーション １）貧血の患者の事例説明 ２．貧血の理解	講義 演習
２・３	１．対象の状態の情報収集 １）ヘンダーソンの基本的ニードにそった情報収集 ２）充足・未充足の判断 ２．必要な日常生活援助の選択 ３．グループで日常生活援助の発表・意見交換	講義 演習
４・５	４．グループで日常生活援助方法の再検討・修正	演習
６・７	５．模擬患者を対象とした技術の実施 １）対象に応じたコミュニケーションの実際 ２）安全・安楽を考慮した対象に必要な援助を実施 ３）振り返り ４）演習を通した学びと自己の課題の明確化	演習
８（45 分）	６．ふりかえり　意見交換	講義

授業方法	講義、演習（グループワーク）
評価方法	課題・レポート提出（個人・グループ）　評価基準参照
テキスト	各基礎看護技術や演習で活用した資料やテキスト
備考	